

# 入学試験過去問題

## 数学

九州大学（理系）

対象年度：2021年

試験時間：150分

問題数：5問

配点：250点





[ 1 ] (配点 50 点)

この問題の解答は、解答紙の定められた場所に記入しなさい。

[問題]

座標空間内の4点  $O(0, 0, 0)$ ,  $A(1, 0, 0)$ ,  $B(0, 1, 0)$ ,  $C(0, 0, 2)$  を考える。  
以下の問いに答えよ。

- (1) 四面体  $OABC$  に内接する球の中心の座標を求めよ。
- (2) 中心の  $x$  座標,  $y$  座標,  $z$  座標がすべて正の実数であり,  $xy$  平面,  $yz$  平面,  $zx$  平面のすべてと接する球を考える。この球が平面  $ABC$  と交わる時, その交わりとしてできる円の面積の最大値を求めよ。

(下書き用紙)

[ 2 ] (配点 50 点)

この問題の解答は、解答紙の定められた場所に記入しなさい。

[問題]

$\theta$  を  $0 < \theta < \frac{\pi}{4}$  をみたす定数とし、 $x$  の 2 次方程式

$$x^2 - (4 \cos \theta)x + \frac{1}{\tan \theta} = 0 \quad \dots\dots(*)$$

を考える。以下の問いに答えよ。

- (1) 2 次方程式 (\*) が実数解をもたないような  $\theta$  の値の範囲を求めよ。
- (2)  $\theta$  が (1) で求めた範囲にあるとし、(\*) の 2 つの虚数解を  $\alpha$ ,  $\beta$  とする。ただし、 $\alpha$  の虚部は  $\beta$  の虚部より大きいとする。複素数平面上の 3 点  $A(\alpha)$ ,  $B(\beta)$ ,  $O(0)$  を通る円の中心を  $C(\gamma)$  とするとき、 $\theta$  を用いて  $\gamma$  を表せ。
- (3) 点  $O$ ,  $A$ ,  $C$  を (2) のように定めるとき、三角形  $OAC$  が直角三角形になるような  $\theta$  に対する  $\tan \theta$  の値を求めよ。

(下書き用紙)

[ 3 ] (配点 50 点)

この問題の解答は、解答紙の定められた場所に記入しなさい。

[問題]

座標平面上の点  $(x, y)$  について、次の条件を考える。

条件： すべての実数  $t$  に対して  $y \leq e^t - xt$  が成立する。 ……(\*)

以下の問いに答えよ。必要ならば  $\lim_{x \rightarrow +0} x \log x = 0$  を使ってよい。

- (1) 条件(\*)をみたす点  $(x, y)$  全体の集合を座標平面上に図示せよ。
- (2) 条件(\*)をみたす点  $(x, y)$  のうち、 $x \geq 1$  かつ  $y \geq 0$  をみたすもの全体の集合を  $S$  とする。 $S$  を  $x$  軸の周りに 1 回転させてできる立体の体積を求めよ。

(下書き用紙)

[ 4 ] (配点 50 点)

この問題の解答は、解答紙の定められた場所に記入しなさい。

[問題]

自然数  $n$  と実数  $a_0, a_1, a_2, \dots, a_n$  ( $a_n \neq 0$ ) に対して、2つの整式

$$f(x) = \sum_{k=0}^n a_k x^k = a_n x^n + a_{n-1} x^{n-1} + \dots + a_1 x + a_0$$

$$f'(x) = \sum_{k=1}^n k a_k x^{k-1} = n a_n x^{n-1} + (n-1) a_{n-1} x^{n-2} + \dots + a_1$$

を考える。 $\alpha, \beta$  を異なる複素数とする。複素数平面上の2点  $\alpha, \beta$  を結ぶ線分上にある点  $\gamma$  で、

$$\frac{f(\beta) - f(\alpha)}{\beta - \alpha} = f'(\gamma)$$

をみたすものが存在するとき、

$\alpha, \beta, f(x)$  は平均値の性質をもつ

ということにする。以下の問いに答えよ。ただし、 $i$  は虚数単位とする。

- (1)  $n = 2$  のとき、どのような  $\alpha, \beta, f(x)$  も平均値の性質をもつことを示せ。
- (2)  $\alpha = 1 - i, \beta = 1 + i, f(x) = x^3 + ax^2 + bx + c$  が平均値の性質をもつための、実数  $a, b, c$  に関する必要十分条件を求めよ。
- (3)  $\alpha = \frac{1-i}{\sqrt{2}}, \beta = \frac{1+i}{\sqrt{2}}, f(x) = x^7$  は、平均値の性質をもたないことを示せ。

(下書き用紙)

[ 5 ] (配点 50 点)

この問題の解答は、解答紙の定められた場所に記入しなさい。

[問題]

以下の問いに答えよ。

- (1) 自然数  $n$ ,  $k$  が  $2 \leq k \leq n - 2$  をみたすとき,  ${}_n C_k > n$ であることを示せ。
- (2)  $p$  を素数とする。  $k \leq n$  をみたす自然数の組  $(n, k)$  で  ${}_n C_k = p$  となるものをすべて求めよ。

(下書き用紙)

(下書き用紙)

(下書き用紙)

(下書き用紙)

(下書き用紙)

(下書き用紙)



